



LIXIL

単体シャッター 連窓目板セット

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

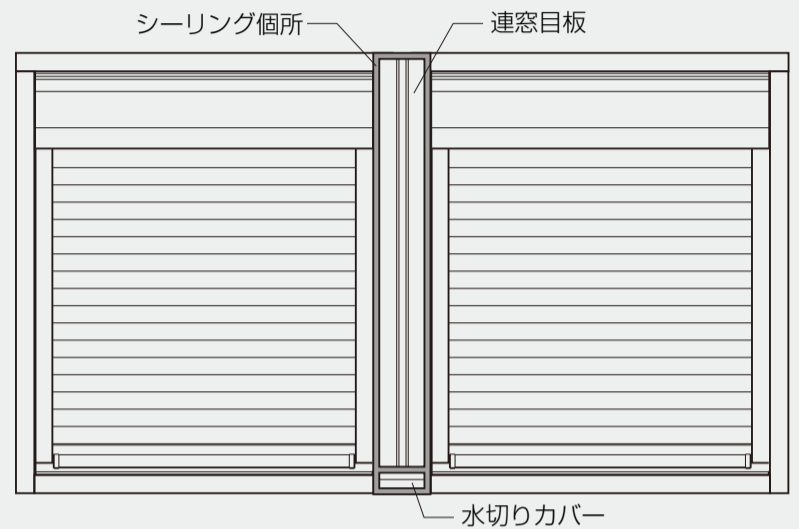
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品を取付ける前に、シャッター枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)が張ってあることを確認してください。
 - ※詳細は「単体シャッター 取付け説明書」をご覧ください。
 - ・連窓目板取付け後、必ず連窓目板および水切りカバーの指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

〈シーリング必要位置〉

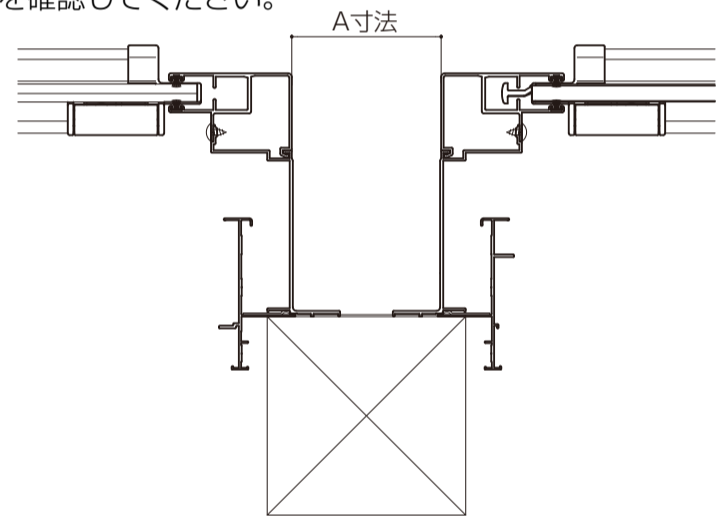


■部品一覧表

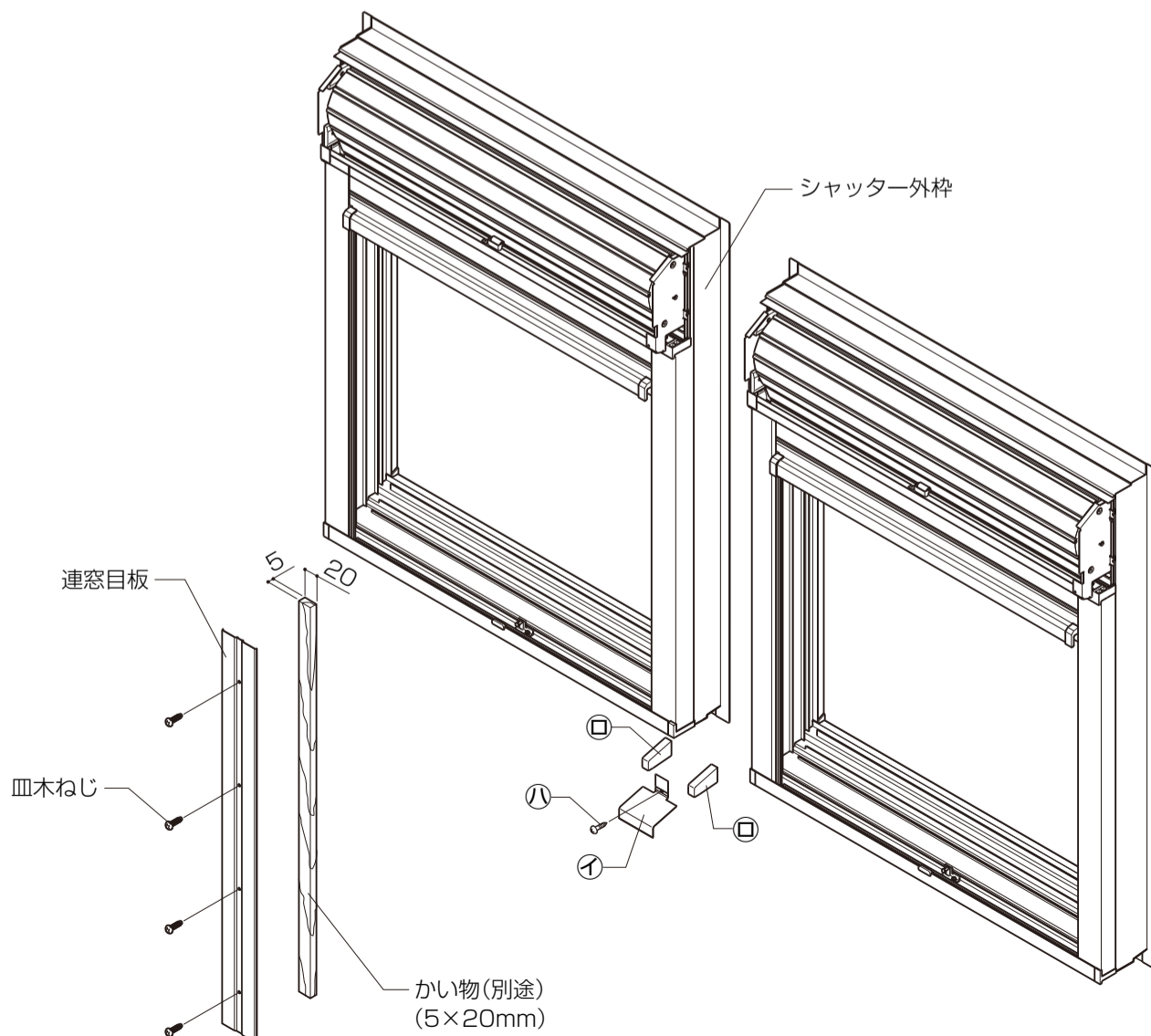
①	②	③
水切りカバー	バックアップ材	ナベタッピンねじφ4×25

■連窓部取付け詳細

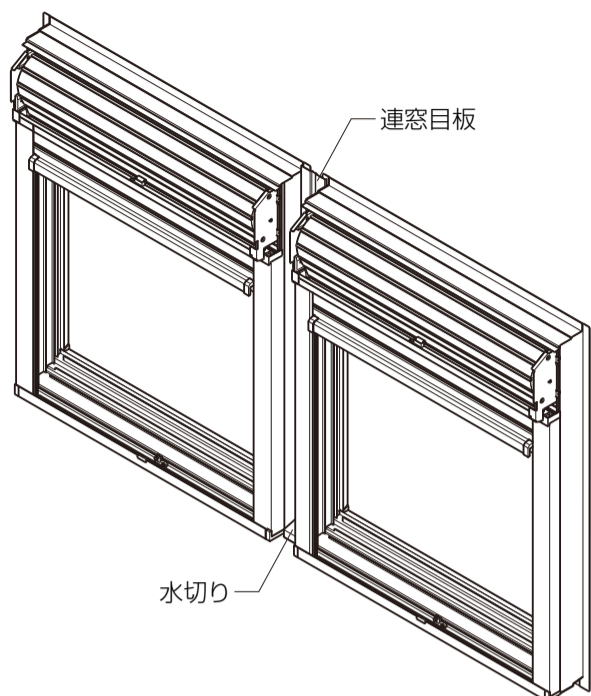
●A寸法(連窓部外枠内々寸法)が79～90mmの範囲で枠が固定されていることを確認してください。



■構造説明図

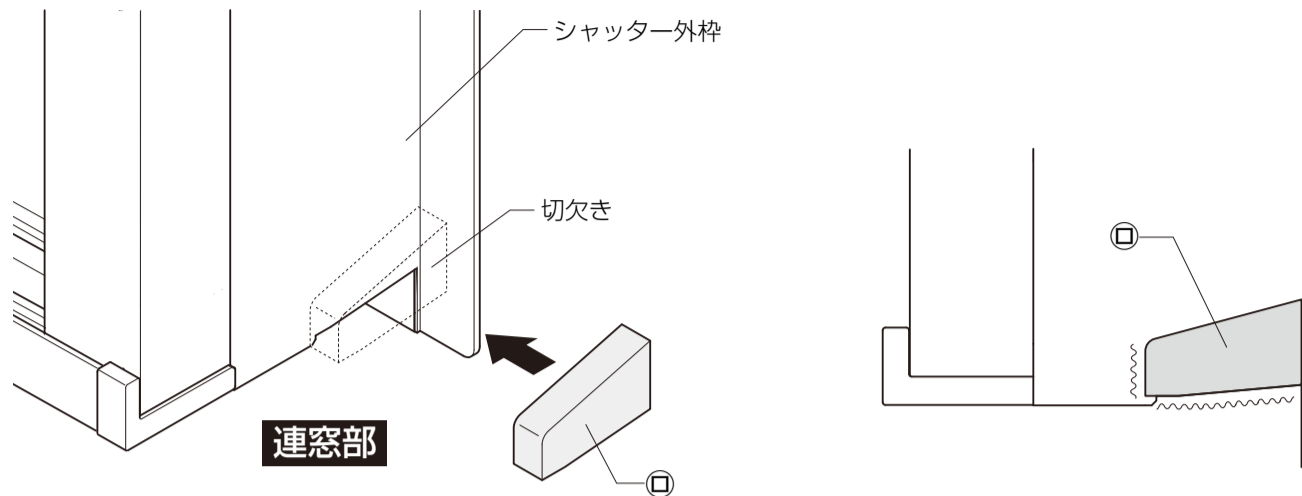


■取付け順序

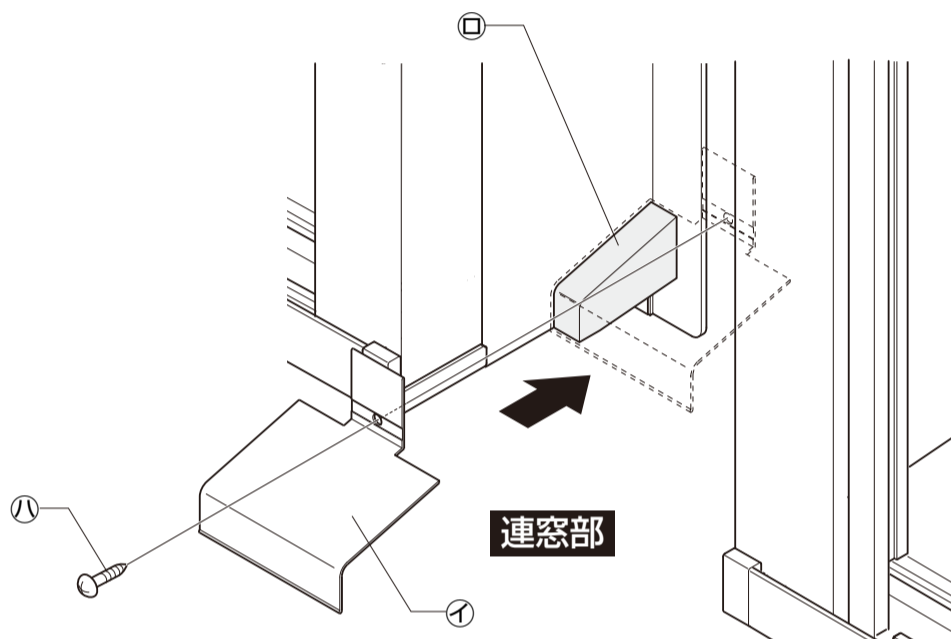


■取付け詳細

①連窓部左右のシャッター外枠下部の切欠き(〰)面を合わせて㊸バックアップ材を張付けます。



②㊸水切りカバーを㊸バックアップ材の上ののせ、㊹ナベタッピンねじで躯体に固定します。



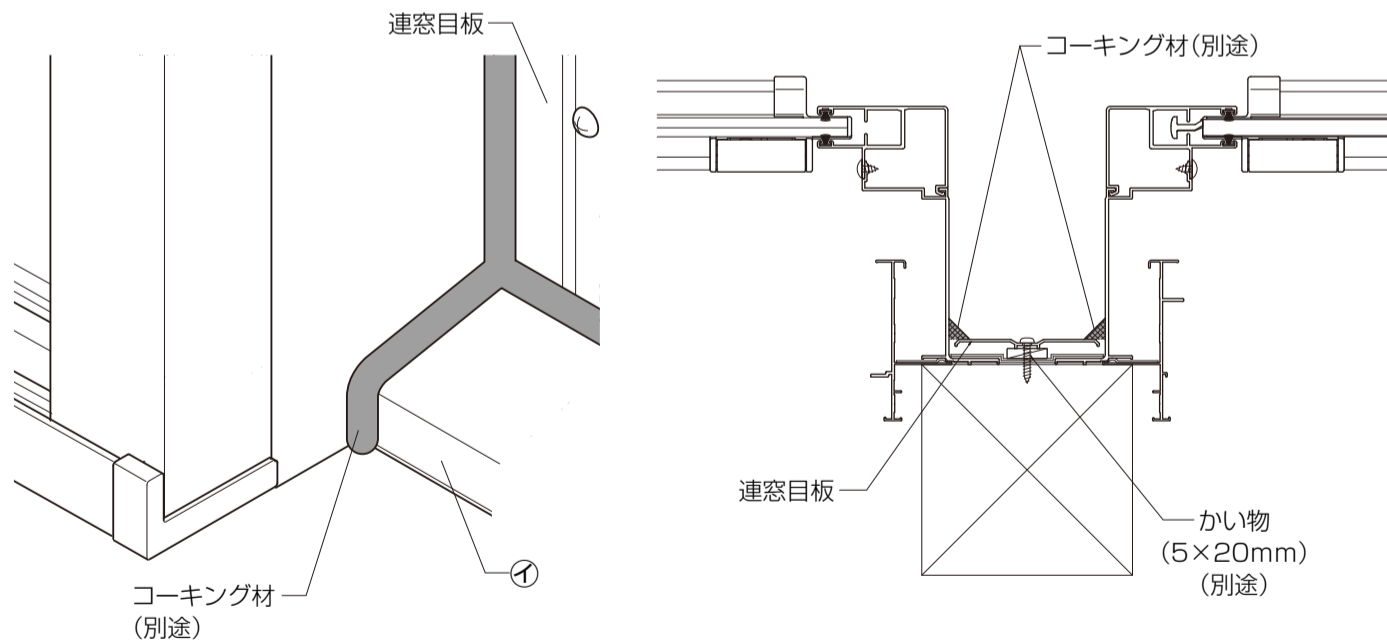
③外枠連窓部にかい物(5×20mm)をします。

※かい物の長さは、外枠上面から水切りカバー上面の寸法より35mm短くし、外枠上端に合わせて固定します。

④連窓目板を下表の寸法に切断します。

⑤連窓目板の下端を水切りカバー上面と合わせ、タッピンねじで固定します。

⑥連窓目板の4周および水切りカバーの両端にコーキング材(別途)を充てんします。



▲注意

●連窓目板取付け後、必ず連窓目板および水切りカバーの指定の個所にコーキング材を充てんしてください。

■連窓目板切断寸法表

呼称	H07	H09	H11	H13	H15	H18	H20	H22
切断寸法	1081	1281	1481	1681	1881	2181	2381	2581

公式	
マド	テラス
H+311	H+351